

こども版

つばめし

けいかく

燕市こども計画

れいわ

ねんど

れいわ

ねんど

令和7年度(2025)～令和11年度(2029)

あす
明日へつなぐ夢と希望を持てる
こどもみんなかのまち つばめ



れいわ ねん がつ
令和7年3月

つばめし
燕市

つばめし けいかく 燕市こども計画ってなに？

つばめし けいかく ちい き あんしん たの げんき
燕市こども計画とは、この地域でみんなが安心してもっと楽しく元氣
す つばめし おこな とりくみ もくひょう
で過ごせるように、燕市が行っているたくさんの取組や目標をまとめ
けいかく
た計画です。

けいかく たいしょう 計画の対象は？

けいかく たいしょう さい さい わかもの
この計画の対象は、「こども」(0歳からだいたい18歳まで)と、「若者」
さい さい み まん し さく さい み まん
(だいたい13歳から30歳未満、施策によってはだいたい40歳未満まで)
かぞく
と、その家族です。

けいかく きかん 計画の期間は？

れいわ ねんど れいわ ねんど ねんかん けいかく きかん
令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までの5年間で、計画期間と
します。

けいかく 計画はどのようにしてつくられたの？

つばめし こ そだ し えん し ご と おとな こ そだ
燕市でこどもや子育てを支援する仕事をしている大人や、子育てをし
ひと かんけい だんたい ひと あつ つばめし こ こ そだ かいぎ
ている人、関係する団体の人たちが集まって、「燕市子ども・子育て会議」
ひら はな あ けいかく つく
を開いて、話し合っ計画を作りました。

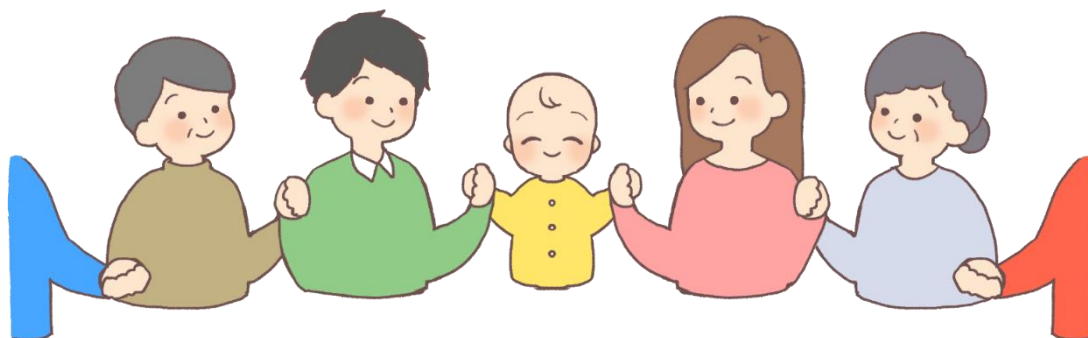
じっさい わかもの こ そだ ひと いけん き
また、実際にこどもや若者、子育てをしている人たちの意見を聞きた
め、アンケート調査 ちょうさ おこな
め、アンケート調査を行いました。

基本理念（燕市が目指すまちのイメージ）

燕市では、年齢や家族の状況、障がいがあってもなくても、みんながどんな状況でも、燕市の未来をつくるみんなが、個性が違ってもしっかりと大切にされて、一人ひとりが自分らしく、夢や希望を持って成長できるようなまちを目指すために、この計画の基本理念を次のように決めます。

基本理念（燕市が目指すまちのイメージ）

あす 明日へつなぐ夢と希望を持てる こどもまんなかのまち つばめ



どのような目標に向かって取り組むの？

この計画を実行するために、次の3つの大切な目標を決めて、こどもや子育てについての取組を行います。

基本目標1 ライフステージを通じた支援

みんなが元気に成長し、家族の状況などで困っていることがあっても、将来やりたいことを自分で選んでチャレンジできるように、関係する団体や地域の人と一緒に協力してみんなをサポートします。

サポートは、生まれる前から始まり、大人になるまで続きます。みんなが元気に成長できるように、それぞれの時期に合わせた取組を切れ目なく行います。

施策の方向性（目標の実現に向けた取組）

- 1 | こどもの権利や意見を尊重する取組の推進
- 2 | 遊びや体験活動の推進
- 3 | こどもや若者が健やかに成長するための切れ目のない支援
- 4 | 貧困家庭のこども・若者への支援
- 5 | 障がい等のあるこども・若者への支援
- 6 | その他特別な配慮が必要なこども・若者への支援
- 7 | こども・若者の安全を守る環境整備

1. こどもの権利や意見を尊重する取組の推進

市がやること	取組内容
各小中学校で の取組	みんなが安心して楽しく学ぶことができる環境をつくり、人権教育、同和教育に取り組めます。
つばめ若者 会議(燕市役所 まちあそび部)	若者が楽しみながら活動できるようサポートします。また、いろいろな人と関わる機会を提供し、次世代のまちづくりの担い手を育成していきます。

2. 遊びや体験活動の推進

市がやること	取組内容
児童館・児童 研修館の運営	こどもたちみんなが自由に利用できる施設です。みんなの放課後の居場所としても利用できます。
屋内こども 遊戯施設運営 事業	雨の日でも思いっきり遊べる施設「うさぎもちハレラテつばめ」を建設・運営していきます。 みんなが楽しめるように、この施設の中にネット遊具やおおがたゆうぐ大型エア遊具、おもちゃなどを用意します。 

3. こどもや若者が健やかに成長するための切れ目のない支援

市がやること	取組内容
燕市健康・ 医療・子育て ライン	ラインを使って、「健康・医療・子育て」に関わる情報を届けて、みんなが必要な情報を知ることができる環境を作ります。  燕市 健康・医療・子育て LINE が始まりました！ 📍 特定健診・がん検診の予約ができます 📍 予約完了やリマインド連絡もLINEに届きます 📍 妊娠・出産・子育てに関する情報配信 ラインは、LINEヤフー株式会社の登録商標または商標です。

4. 貧困家庭のこども・若者への支援

しがやること	とりくみないよう 取組内容
こどもの 学習・生活 支援事業	こども食堂やフードバンクでは、勉強を教えてくれるボランティアさんが、みんなの勉強を後押しします。 また、専門の人が家庭訪問などをして、こどもや保護者からの相談をきいて、いろいろな手助けをします。

5. 障がい等のあるこども・若者への支援

しがやること	とりくみないよう 取組内容
放課後等 サービス	放課後や夏休みなどの間、生活をするために必要な力が高まるよう手助けしたり、社会との交流をうながしたりします。

6. その他特別な配慮が必要なこども・若者への支援

(児童虐待防止対策と社会的養護が必要なこどもやヤングケアラー等への支援)

しがやること	とりくみないよう 取組内容
ヤングケアラー サポート 事業	まるで大人のように家族のお世話や家事をがんばらないといけなくて、こどもらしく暮らせずにつらい思いをしているこどもを見つけて支えるため、みんなの理解をうながしたり、相談を受ける力を高めます。

7. こども・若者の安全を守る環境整備

市がやること	取り組まないよう 取組内容
ほいくえん にんてい 保育園・認定こ ども えん ども園、 しょうがっこう 小学校、 ちゅうがっこう こうつう 中学校 交通 あんぜんきょうしつ 安全教室	こどもたち こうつう こどもたちが交通ルールを身につけたり、こうつうあんぜん 交通安全のため どりょく きも たか めに努力する気持ちを高め、交通事故にあわないよう、 こうつうあんぜんきょうしつ おこな 交通安全教室を行います。 

基本目標 2 ライフステージ別の支援

みんなが、いろいろな成長の段階で自分で学んで考えることができるようにサポートする環境をつくったり、悩んだり困ったりしても、安心して相談したり、助けてもらえる体制をつくります。

また、子育てをする人の考えを大切にして、いろいろな時期や環境に対応したサポートを行います。

施策の方向性（目標の実現に向けた取組）

- 1 | 妊娠期から出産、幼児期までの切れ目のない支援
- 2 | 幼児期のこどもの成長の保障と遊びの充実
- 3 | こどもの教育環境づくりの推進
- 4 | こども・若者の居場所づくりの推進
- 5 | 自己成長・社会的自立に向けた支援
- 6 | 困難な状況に応じた支援
- 7 | 若者の希望がかなえられる環境づくり
- 8 | 悩みや不安を抱える若者等に対する相談体制の充実

1. 妊娠期から出産、幼児期までの切れ目のない支援

市がやること	取組内容
各種健康診査	妊娠している人や赤ちゃん、こどもたちの健康状態を調べて、健康に過ごせるための手助けや、こどもの成長や子育ての手助けをします。

2. 幼児期のこどもの成長の保障と遊びの充実

市がやること	取組内容
児童館・児童 研修館の運営	こどもたちみんなが自由につかえる施設です。みんなの放課後の居場所としてもつかえます。

3. こどもの教育環境づくりの推進

市がやること	取組内容
コンピュータ 等教育機器の 整備・充実	学校の先生や児童生徒がITをつかう力を高めるために、環境を整えます。児童生徒に、自分専用のタブレットパソコンをくばります。

4. こども・若者の居場所づくりの推進

市がやること	取組内容
こどもの 居場所づくり 支援事業	こども食堂など、こどもたちが過ごせる場所をつくる 団体を手助けし、取組を長く続けていけるような環境を整えます。

5. 自己成長・社会的自立に向けた支援

市がやること	取組内容
グッド ジョブ つば Good Job つば め推進事業	中学生が、働くことのわけや目的、自分の将来をはっきり考えることができるよう、職場体験などを行います。



6. 困難な状況に応じた支援

(不登校、いじめ等の困難を有することも・若者への支援)

市がやること	取組内容
校外教育支援 センター事業	学校生活に関するカウンセリングなどを行い、安心して学校での集団生活に参加できるようサポートします。
校内教育支援 センター事業	中学校に専門の先生をおいて、生徒ひとりひとりに合った学習の手助けを行います。

7. 若者の希望がかなえられる環境づくり

市がやること	取組内容
若者就労支援 事業	働くことについて様々な悩みや不安を抱えている若者を対象に、一人ひとりに適したサポートを行います。

8. 悩みや不安を抱える若者等に対する相談体制の充実

しがやること	とくくみないよう 取組内容
つばめ 燕 スマイル・ サポート・ステ ーション(燕市 子ども・若者 相談電話)	でんわ 電話やメール、めんだん 面談などで、みんなの なや 悩みや そうだん 相談を きき、 てきせつ 適切なサポートを おこな 行います。 ひつよう 必要に おう 応じて てきせつ 適切な そうだん 相談 き かん 機関と れんけい 連携します。 

基本目標3 子育て家庭への支援

子育てをする人がお金に困って、子どもを産んで育てることを諦めることのないようにサポートします。また、仕事と育児を両立し、安定した生活を送れるように、サポートの充実を図ります。

施策の方向性（目標の実現に向けた取組）

- 1 | 子育てや教育に関する経済的負担の軽減
- 2 | 地域における子育て支援と相談体制の充実
- 3 | 仕事と子育ての両立支援
- 4 | ひとり親家庭への支援

1. 子育てや教育に関する経済的負担の軽減

市がやること	取組内容
子育て応援カード事業	市内に住んでいる中学生以下のこどもがいる保護者や妊娠中の人に、取組に協力してくれるお店でいろいろなサービスが受けられる「つばめ子育て応援カード」をくばります。 

2. 地域における子育て支援と相談体制の充実

市がやること	取組内容
子育て支援センター	地域のみんなで子育てを手助けできるように、子育てについての相談や、保育の情報提供などをしたり、保育園などに入園する前の親子がつどえる場所をつくります。

3. 仕事と子育ての両立支援

市がやること	取組内容
ワーク・ライフ・バランスの推進	子育てしながら仕事を続けることができるよう、いろいろな取組を行います。

4. ひとり親^{おやかてい}家庭^{しえん}への支援

市 ^し がやること	と ^と り ^り く ^く み ^み な ^な い ^い よう ^{よう} 取組 ^{とくみ} 内容 ^{ないよう}
フードドライ ブ+	^{かてい} 家庭 ^{かいしゃ} や ^{あま} 会社 ^{しよくひん} で ^{せいかつようひん} 余 ^あ っている ^{しょくひん} 食 ^{せい} 品 ^{かつ} や ^{ようひん} 生活 ^{あつめ} 用品 ^を を ^あ つめ [、] 、フー ド ^{つう} バン ^{てだす} ク ^{ひつよう} など ^{かてい} を ^く 通 ^{ばり} じて ^ま 、手 ^す 助 ^す け [。] が [。] 必 [。] 要 [。] な [。] 家 [。] 庭 [。] へ [。] く [。] ば [。] り [。] ま [。] す [。] 。